

# 川崎市史市制100周年記念版 第3回編集懇談会

## 議題2：市民への情報発信について

令和7年3月6日

## 川崎市史市制100周年記念版の ファン（応援団）を獲得します

以前に編まれた「川崎市史」は…  
・歴史書として細やかに書かれたもの  
（地域の歴史を調べるときに役立つ）  
・学識者の方々の研究の賜物  
↓  
自分ごと化には向いていない

change!!

今回の市史づくりでは…

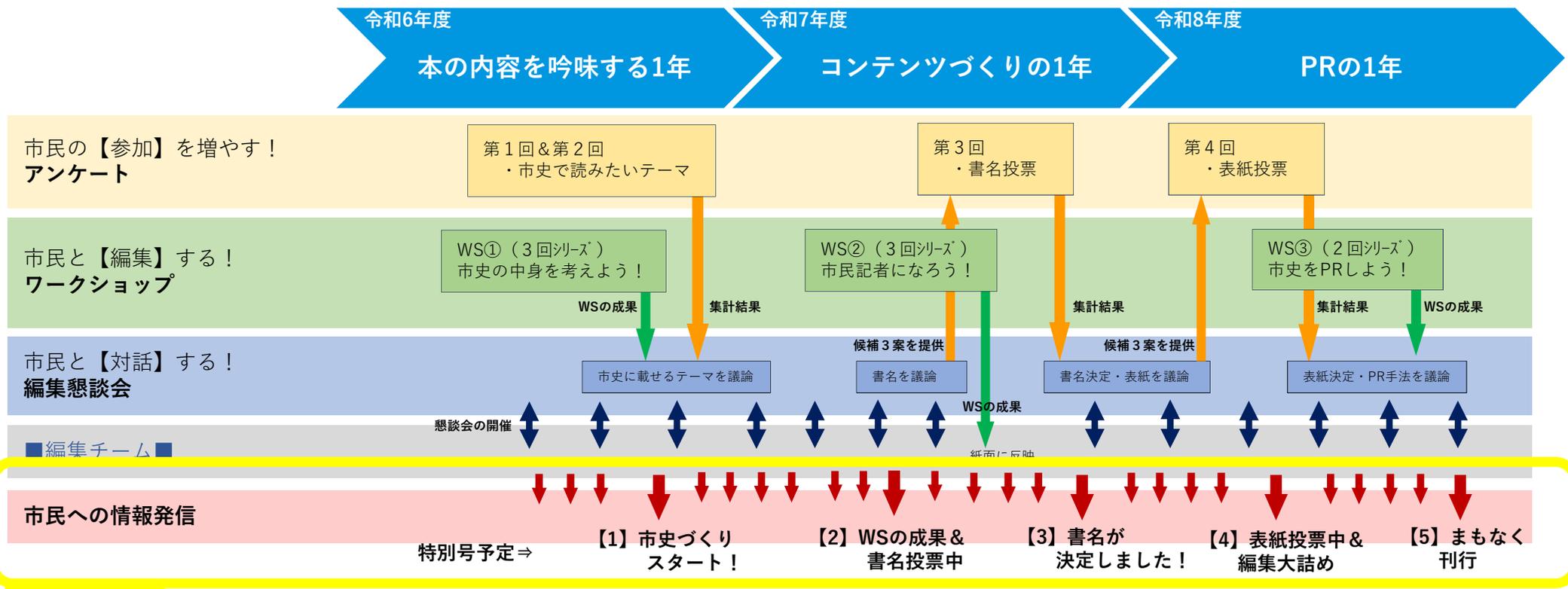
- ・市民が制作にたずさわっていることが**見える**
- ・読者（市民）の志向や関心が反映されているのが**伝わる**
- ・できあがるまでの「**成長**」を共に愉しめるものにする

↓だから

**愛着・誇りをもてる市史になる！**



# グランドデザインでの位置づけ



## 広報計画

項目	時期	発信方法	掲載先	内容
1 市史だより	ほぼ月刊	WEB形式	・「公文書館」公式サイト (川崎市Xでリンク告知)	活動報告を中心に新着情報
2 市史だより特別号	年2回	デジタル版&印刷版	・「公文書館」公式サイト ・市内公共施設など	「市史だより」を 総集・再編したもの
3 その他	随時	WEB形式	・「公文書館」公式サイト ・川崎市X ・市政だより	イベント告知など

# 市史だより (ほぼ月刊／WEB形式)

confidential



掲載場所：

川崎市公式ウェブサイト > 「公文書館」公式サイト内  
<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000171983.html>

## 【掲載情報・発信方法など】

- ・ 過去2回は「活動報告」となっておりますが、  
 今後は、スタッフ紹介、取材同行記、  
 紙面チラ見せ、歴史スポット紹介なども  
 計画してまいります
- ・ ライター（早川）が執筆しています
- ・ 文章と写真を「公文書館」公式サイトに  
 掲載したのち、そのリンクURLを  
 川崎市公式Xで配信して、告知しています



コンテンツ番号171983

# 市史だより特別号 (年2回刊/デジタル版&印刷版)

confidential

## ●何の情報を掲載するのか？

⇒「第1号」は事業のスタートアップ紹介を予定しています。市民への「公募コーナー」も計画中です。

## ●どこで読めるのか？

①PDFを「公文書館」公式サイトに掲載します

②印刷物を市内公共施設で配布予定です  
(情報プラザ、図書館等)

デザインA案



デザインB案



- ・第1号は、A3サイズに印刷・二つ折で制作予定です
- ・「市史だより」の読者は「市民」を想定しています

## 市民への情報発信について

どのような内容が載っていたら、読みたくなるでしょうか？

見せ方・作り方に採り入れられる

良いアイデアや好事例はないでしょうか？

「市史だより」に適した配信先・配布場所は、どこでしょうか？

上記については、アイデア・ご意見をお持ちの方に

挙手制でご発言いただきたく考えております